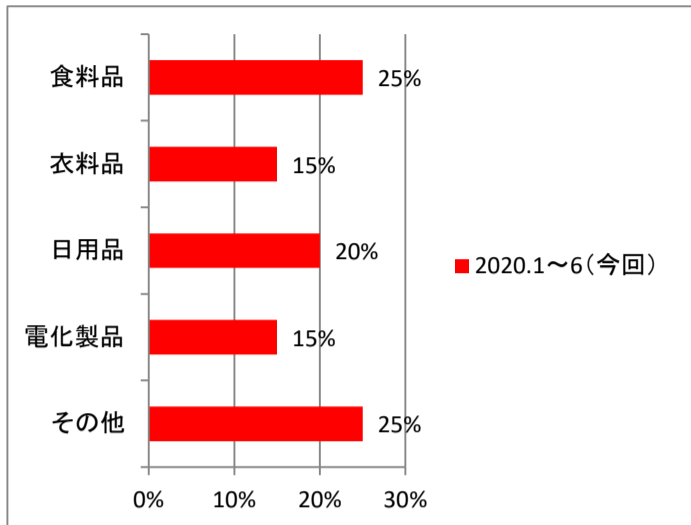


【 2020年7月実施 景況調査アンケート集計結果 】

◆◆ 卸・小売業 ◆◆

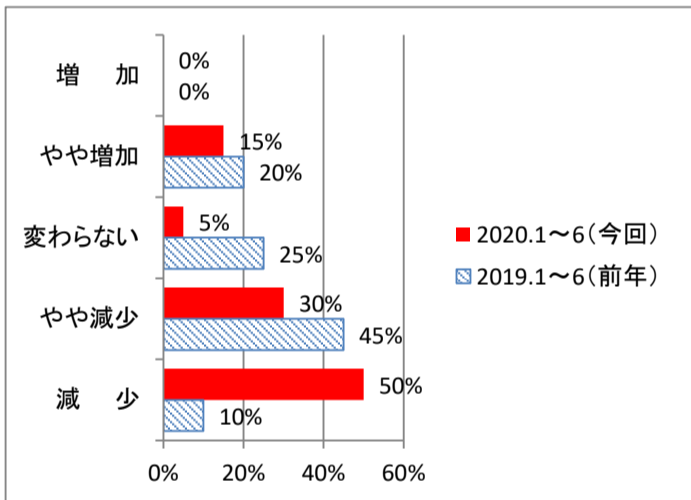
【 分類別 】



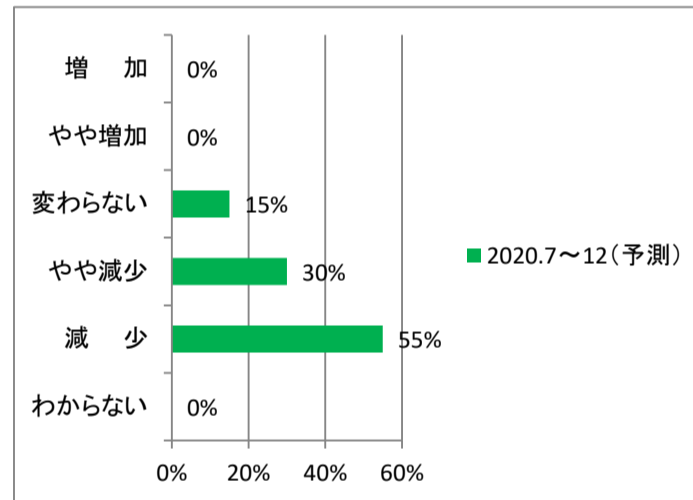
食料品25%、衣料品15%、日用品20%、電化製品15%、その他(ガソリンスタンド、薬局他)25%

【 売 上 】

今回結果と前年結果の比較



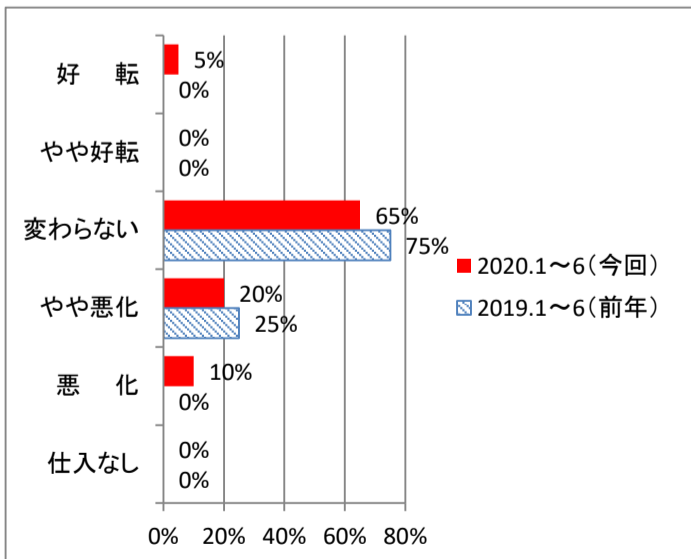
予測(2020年7~12月)



「変わらない」が5%まで減り、「減少」が50%まで大きく増えている。「やや減少」「減少」で全体の80%を占めている。

【 仕 入 】

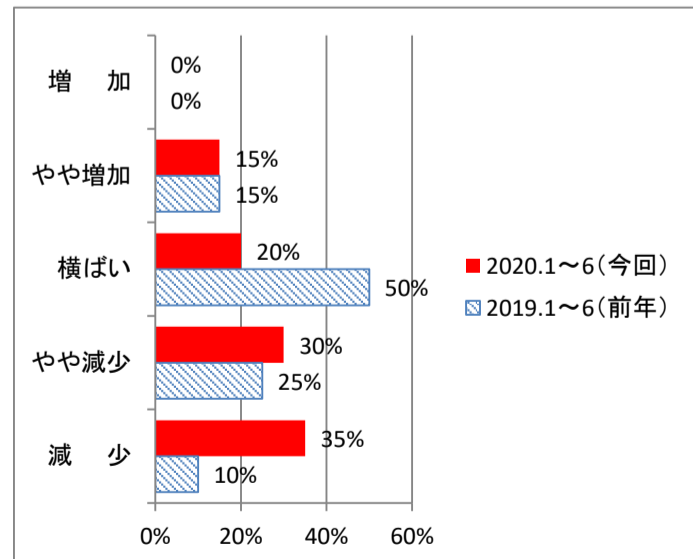
今回結果と前年結果の比較



「好転」が5%という回答もあったが、「悪化」も10%に増えている。

【 利 益 】

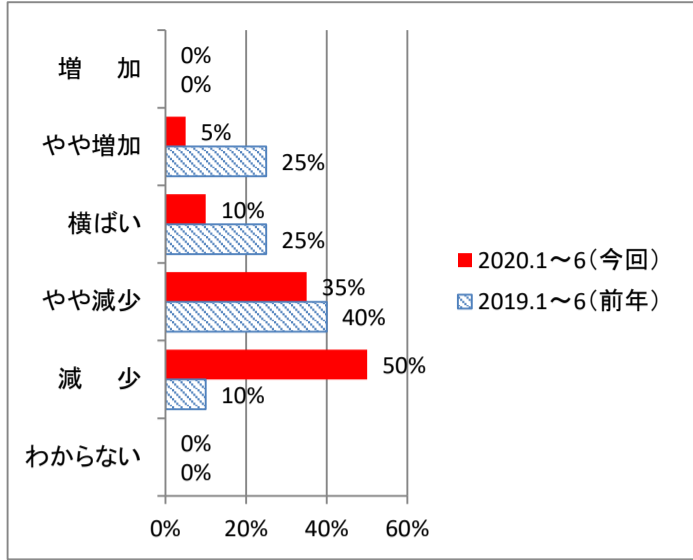
今回結果と前年結果の比較



「横ばい」が20%まで大きく減り、「やや減少」が30%、「減少」が35%にそれぞれ増えている。

【客数】

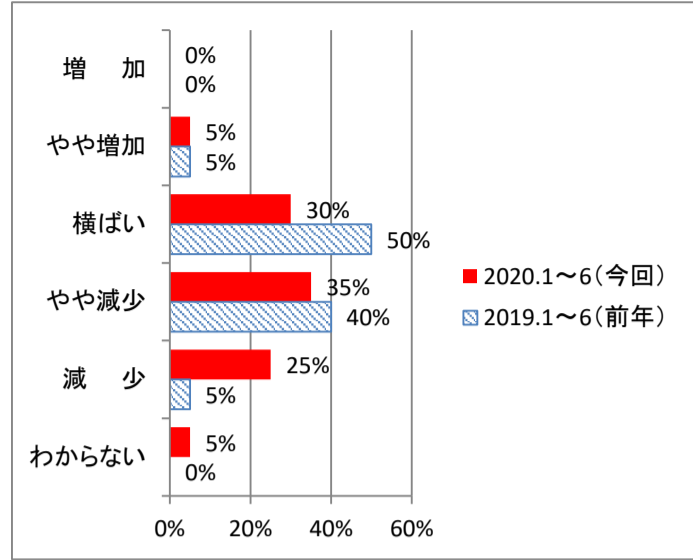
今回結果と前年結果の比較



「やや増加」5%、「横ばい」が10%まで減り、「減少」が50%まで大きく増えている。「やや減少」「減少」で全体の85%を占めている。

【客単価】

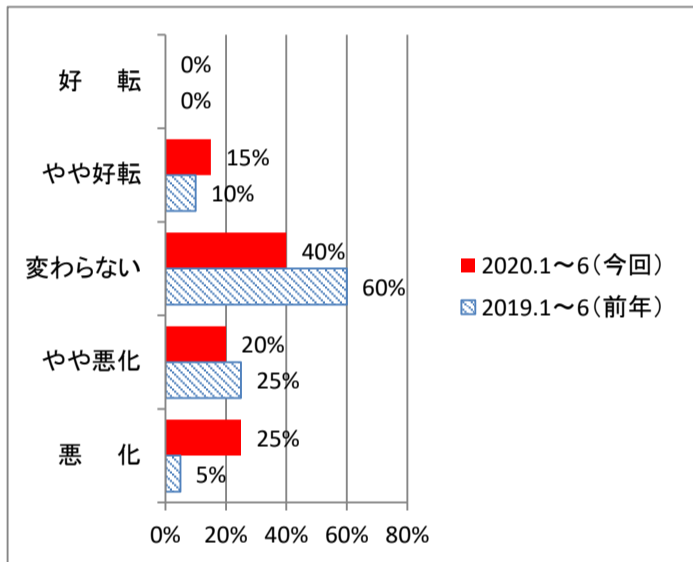
今回結果と前年結果の比較



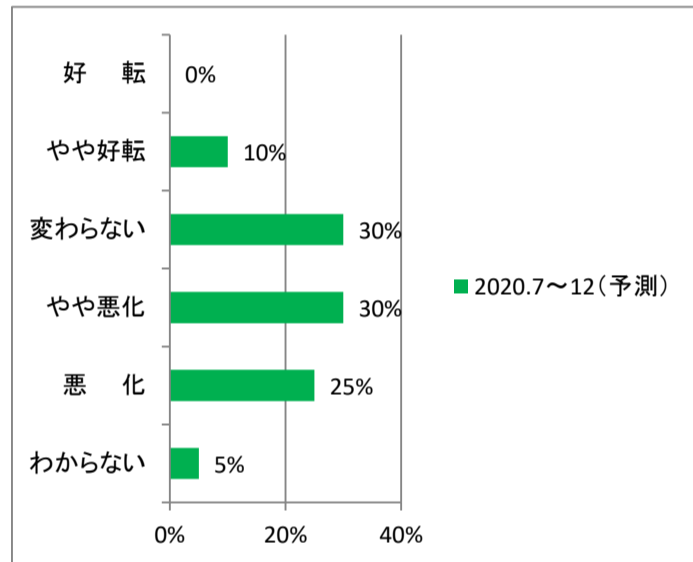
「横ばい」が30%まで減り、「減少」が25%に増えている。

【資金繰り】

今回結果と前年結果の比較



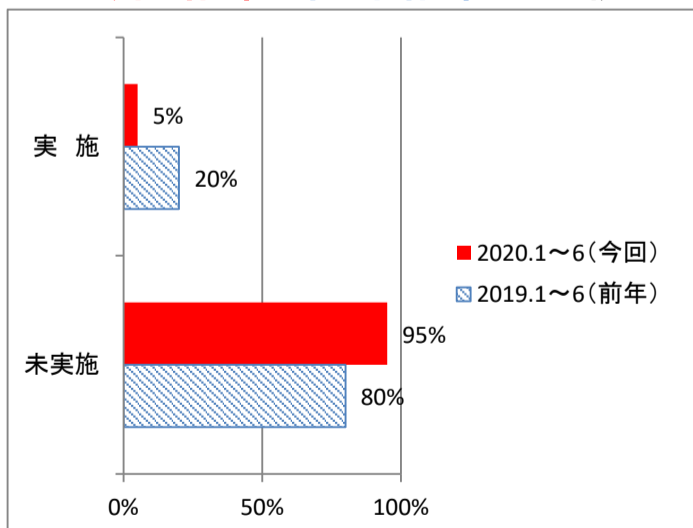
予測(2020年7~12月)



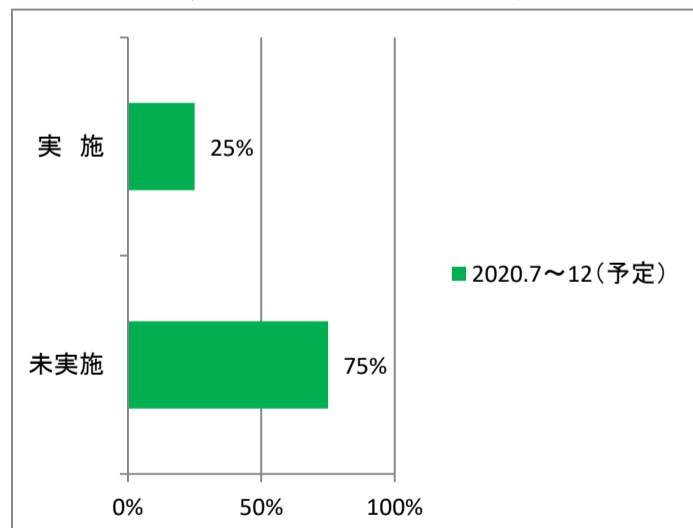
「やや好転」が15%に増えているが、「悪化」も25%に増えている。

【設備投資】

今回結果と前年結果の比較



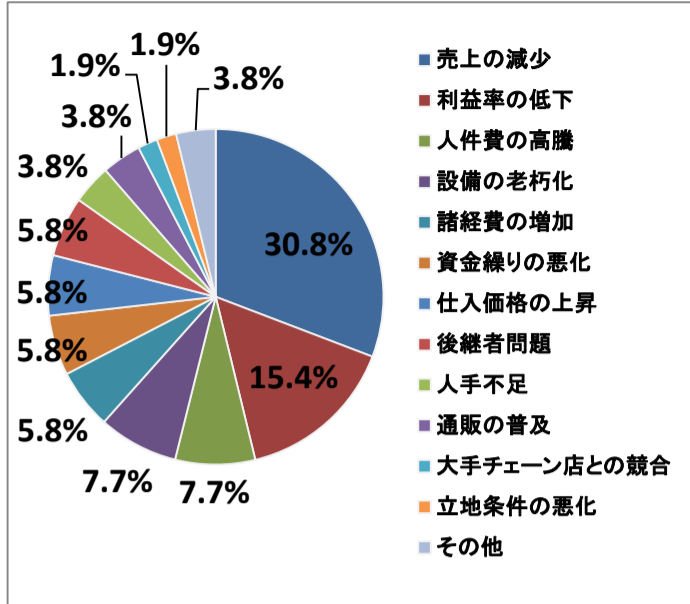
予定(2020年7~12月)



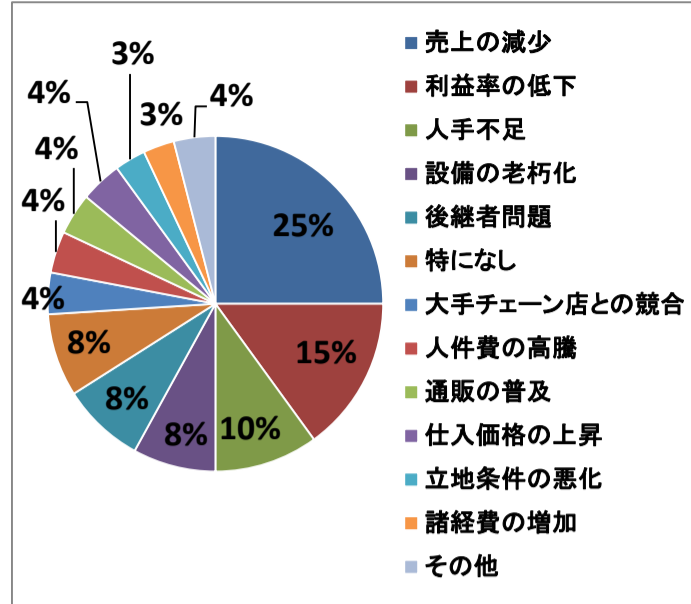
5%の事業所が設備投資を行っている。今後は25%の事業所が設備投資を予定している。

《 経営課題 》

今回(2020年1~6月)



前年(2019年1~6月)



売上の減少	利益率の低下	人件費の高騰	設備の老朽化
30.8%	15.4%	7.7%	7.7%
諸経費の増加	資金繰りの悪化	仕入価格の上昇	後継者問題
5.8%	5.8%	5.8%	5.8%
人手不足	通販の普及	大手チェーン店との競合	立地条件の悪化
3.8%	3.8%	1.9%	1.9%
その他			
3.8%			

売上の減少	利益率の低下	人手不足	設備の老朽化
25%	15%	10%	8%
後継者問題	特になし	大手チェーン店との競合	人件費の高騰
8%	8%	4%	4%
通販の普及	仕入価格の上昇	立地条件の悪化	諸経費の増加
4%	4%	3%	3%
その他			
4%			

経営課題で一番多く挙げられたのが「売上の減少」で30.8%、次に「利益率の低下」15.4%、「人件費の高騰」「設備の老朽化」で7.7%という結果であった。